

CASBEE神戸 ver.1

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.1

■使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.1 [Original/CASBEE-NCb_2010(v.1.6)]

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社カン研究所(仮称)神戸ポートアイランド本社研究所	階数	地上5F
建設地	神戸市中央区港島南町6丁目8番2及び1番1の一部	構造	RC造
用途地域	商業地域・建築基準法22条防火地域・ポートアイランド南地区計画	平均居住人員	150人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,000時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2013年1月11日
敷地面積	7,000 m ²	作成者	鹿島建設(株)関西支店 笠原恒孝
建築面積	3,284 m ²	確認日	
延床面積	12,143 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	79%
③上記+②以外の	78%
④上記+	78%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 4.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.8

LR のスコア = 4.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震 5.0 Q-2/2.4 信頼性 4.2	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
配慮の概要 バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たす計画としている。	配慮の概要 免震構造を採用している。 熱源の二重化、節水、非常用発電機の設置等を行い、災害時のバックアップに配慮した計画としている。	配慮の概要 道路からの引きを確保し、緑地帯で緩衝させ、周辺に対する圧迫感、威圧感を緩和するような配置としている。建物を複数のブロック状の構成とし、リブ状の外壁とすることで、ヒューマンスケールに近づけた計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい